

2023 年度 第 3 回 10 月 京大本番レベル模試

日本史・採点基準

単答問題部分

◆単答問題・共通の原則◆

- ① 漢字で書くべき用語（語句）のひらがな表記には得点を与えない。
また、ひらがなで書くべき用語（語句）の漢字・カタカナ表記、カタカナで書くべき用語（語句）の漢字・ひらがな表記にも得点を与えない。漢数字を含む用語（語句）について算用数字をもじいた表記にも得点を与えない。
- ② 判読しにくい文字についてはできるかぎり善意に解釈して採点する。
- ③ 部分点は設けない。
- ④ 「漢字〇字で」と指示した設問に対して『』を加えて字数を一致させた答案を示した場合、『』は漢字ではないなどの理由から不正解とする。

事例) 「漢字 5 字で」… ○建武年間記 × 『建武記』

I 古代・中世・近代の史料問題 (1 点×19=19 点)

*許容解など

C (19) 漢字 3 字。「勝義邦」も○。

II 原始～近代の総合問題 (1 点×20=20 点)

*許容解など

特になし。

空欄補充問題。「最も適当な語句を記せ。」という指示が明示されているため、原則別解なし。

III A 藤原宇合・広嗣、B 中世の絵画と落款・印章、C 冷戦の展開と日本への影響 (1 点×28=28 点)

*許容解など

A～セは空欄補充問題。「最も適当な語句を記せ。」という指示が明示されているため、原則別解なし。

B (9) 漢字 4 字。「今川貞世」も○。

論述問題部分

◆論述問題・共通の基準◆

- 採点基準においては加点要素を、**3点**のものは太字・アミカケ□□で、**2点**のものは二重線□□で、**1点**のものは下線□□で、それぞれ示している。採点に際しては常に前後の文脈に留意する（◎で示した事項、<>内に示した事項に内容が反していないかを確認する）。例外的対応などについては※で示してある。
- 加点要素に直接関係している**歴史用語等**（太字で表示）について、①誤字・略字を含む表記、②漢字で記すべき語句のひらがな・カタカナ表記、③**前近代**を対象とする問題における漢数字を含む語句への算用数字をもじいた表記は、原則として当該加点要素の配点から漢字1文字分につき**1点減点**とするが、同一語句・文字がくりかえし不適正な形で表記されている場合は、それぞれを減点の対象とするのではなく、まとめて**1点減点**とする。④**脱字**、**当て字**のある**歴史用語等**の表記は、**非加点**とする。
- 制限字数を超過した答案については、模試という性質を考慮して対処する。

◆採点基準上の記号◆

- ◎ …前提条件 (例) 「◎アメリカ」「**a 第一次世界大戦に参戦した**」
→答案例「イギリスは第一次世界大戦に参戦した」
◎の内容と整合性がないため**非加点**
※◎の内容は答案構成において明白にされていれば必ずしも記されていなくても良い
- <>…前提条件 (例) 「**a <首相の>浜口雄幸**」
→答案例「浜口雄幸蔵相」
<>の内容と整合性がないため**非加点**
※<>の内容は答案構成において明白にされていれば必ずしも記されていなくても良い
- [] …別表現 (例) 「**a 益田[天草四郎]時貞**」→「益田時貞」と「天草四郎時貞」
- () …省略可能箇所 (例) 「**a 運任(国司)**」→「運任」と「運任国司」

I 古代・中世・近代の史料問題 (1点×1=1点)

A (5)

◆加点要素の合計1点→**1点満点**◆

◎平安京の所在する国の表記

a 山背国から山城国へと改められた

.....1点以内

III A藤原宇合・広嗣、B中世の絵画と落款・印章、C冷戦の展開と日本への影響 (1点×2=2点)

A (2)

◆加点要素の合計1点→**1点満点**◆

◎藤原4兄弟が実現したこと

a 光明子を皇后とすること

.....1点以内

C (14)

◆加点要素の合計1点→**1点満点**◆

◎憲法96条の国会議員に関する規定における憲法改正に必要なこと

a 各議院の総議員の3分の2以上の賛成

.....1点以内

IV

1180年代の政治動向、江戸時代の農業 (15点×2=30点)

(1) 1180年代の政治動向（中世）

◆加点要素の合計15点→15点満点◆

◎1180年代

- a 平氏に対する挙兵を促す以仁王の令旨が出された 2点以内
※b・c・d・e・f・g・h・iより後のこととした場合は非加点
- b 平清盛が福原京に遷都したが約半年で京都に戻した 1点以内
※d・e・f・g・h・iより後のこととした場合は非加点
- c 源頼朝が鎌倉に入つて侍所をおいた 2点以内
※d・e・f・g・h・iより後のこととした場合は非加点
- d 源義仲が俱利伽羅峠の戦いに勝利して入京する際に平氏が都落ちした 2点以内
※e・f・g・h・iより後のこととした場合は非加点
- e 源頼朝が源義仲を滅ぼした 1点以内
※g・h・iより後のこととした場合は非加点
- f 源頼朝が公文所・問注所をおいた 2点以内
※g・h・iより後のこととした場合は非加点
- g 源頼朝が壇の浦の戦いで平氏を滅ぼした 1点以内
※h・iより後のこととした場合は非加点
- h 源頼朝が藤原泰衡は源義経を匿つたとして平泉の奥州藤原氏を滅ぼした 3点以内
※iより後のこととした場合は非加点
- i 源頼朝が奥州総奉行をおいた 1点以内

(2) 江戸時代の農業（近世）

◆加点要素の合計15点→15点満点◆

◎江戸時代の農業政策

- a 享保の改革で町人請負新田の奨励や見沼代用水の開削がなされた 2点以内
- b 田沼意次のもとで印旛沼・手賀沼の干拓が進められた 1点以内

◎農業政策の発展に関係した農具

- c <深耕用の>備中鋤 1点以内
- d <脱穀用の>千齒脱穀机 1点以内
- e <灌漑用の>踏車 1点以内

◎農業の発展において役割を果たした「著作」

- f 農業技術の普及に貢献した農書 1点以内
- g 宮崎安貞の『農業全書』 2点以内
- h 大蔵永常の『農具便利論』や『広益国産考』 2点以内

◎房総の漁獲物を加工したもの

- i 九十九里浜の鰯を加工した干鰯 2点以内
- j 金肥として綿などの商品作物の栽培に用いられた 2点以内